

多焦点眼内レンズを用いた水晶体再建術（先進医療）

先進医療名：多焦点眼内レンズを用いた水晶体再建術				
(承認番号)	(承認日)	(料金)	(適応症)	(診療科)
19	H29.5.1	395,200 円	白内障	眼科

■概 要

多焦点眼内レンズは、無水晶体眼の視力補正のために水晶体の代用として眼球後房に挿入される後房レンズである点では、従来の単焦点眼内レンズと変わりありません。しかし、単焦点眼内レンズの焦点は遠方または近方のひとつであるのに対し、多焦点眼内レンズはその多焦点機構により遠方および近方の視力回復が可能となり、眼鏡依存度が軽減されます。当院眼科では『多焦点眼内レンズを用いた水晶体再建術』の先進医療実施医療機関として厚生労働省の承認を得て実施しております。

■対象患者

手術後（白内障）、眼鏡を使用することに不便を感じる方が対象となります。

■効 果

人口の高齢化に伴い、白内障患者さんが増加しています。近年、高齢者の方々のライフスタイルも多様化しており、パソコンやスマートフォン、スポーツ、野外活動など眼鏡なしでの日常生活を望む方が増えております。多焦点レンズは、通常の単焦点レンズでは得られない2ヶ所の焦点を得ることが可能であり、眼鏡依存度を軽減し、ライフスタイルに大いに貢献するものと考えます。